



体験活動を通して 「生きる力」を育みたい

「間接体験」や「擬似体験」の機会が圧倒的に多くなった現在、子どもたちの成長にとって、自然や社会の現実に実際に触れたり、かかわり合ったりする「直接体験」はとても重要です。学校では、子どもたちができるだけ多くの体験活動の機会をもつことができるよう、学校行事を中心に、毎年計画をしています。机上の勉強にとどまらず、学んだことを実体験と結び付けたり、本物に触れ、肌で感じたりすることは、子どもたちの想像力や意欲を広げたり、よりよい生活を創り出していく力を育むことにつながったりと言われています。また、仲間と一緒に力を合わせて体験活動を行うことを通して、共に活動することのよさを味わうことも、大事な目的の一つです。7月2・3日に6年生が修学旅行に、7月7・8日に5年生が山の学習に出かけました。他の学年も、さまざまな活動を行っていますので、ご紹介します。

◆6年生 修学旅行◆～奈良・京都方面～



1日目：出発式



法隆寺



みんなでごはん



友禅染体験
ブックカバーづくり



東大寺



しか！



お部屋での楽しいひとと



清水寺



2日目：金閣寺



ガイドさんに案内してもらいました



うぐいすばりの仕組み 見てみよう



二条城

（児童の感想）奈良では東大寺、京都では金閣寺が一番心に残りました。友達との思い出は、やっぱりバスが一番の思い出です。みんなで歌ったり、みんなで楽しく話したり、みんなで寝たりして、本当に楽しかったです。最高の思い出ができて、もっと友達のことが好きになったし、クラスのことや学年のこと好きになりました。もっともっと仲のよい学年にしていけたらと思います。



◆5年生 山の学習◆～岡崎市・愛知県野外教育センター～

1日目：出発式
行ってきます～



着いたら…
レクリエーション



目的

- (1) 自然に親しみ、自然を愛する心や自然の中で生活する力を育てる。
- (2) 集団生活の中で規律を守り、主体的に行動する力をつける。
- (3) 仲間と協力して活動することで絆を深める。

昼食・入所式



カレーおいしくできたよ



キャンプファイヤー



2日目：朝の集い



朝ごはん



五平餅
づくり



野外炊飯



(児童の感想)山の学習で成長できたことは、カレー作りです。火おこしは、グループのみんなでうちわをおおぎました。普段と違って、火おこしから作ったカレーはすごくおいしかったです。キャンプファイヤーでは、山の神から「友情」「勇気」「感謝」の火をもらいました。この3つの火を、忘れないようにしたいです。光の舞やカウンセラーさんたちのダンスはすごくきれいで、心があたまりました。シーツと布団をたたむのは、合計で1時間30分くらいかかりました。でも、1発で合格することができました。山の学習に行って、クラスのきずなや学年のきずなを深めることができました。

解散式

クラフト体験
木の枝スプーンづくり



◆4年生 クリーンセンター見学(6月29日)◆

(児童の感想) クリーンセンターに行ってみて、ぼくたちはごみを捨てるだけだけど、その後こんなにもたいへんだと知りませんでした。ぼくはできるだけごみを出さないように取り組みたいです。クリーンセンターの中身をたくさん見られたからうれしいです。ぼくが心に残ったのは「ピット」です。理由はクレーンゲームみたいで楽しいと思ったからです。



◆2年生 畑でとれた野菜をつかってピザパーティー(7月2日)



(児童の感想) いちばん楽しかったのが、ピザを作ったことです。ぼくははじめて作ったから、すごくドキドキしました。先生や友だちとできて、すごく楽しかったです。食べたら、すごくおいしかったです。それで、みんなが「おいしい」と言っているのを見て、もっと楽しくなりました。またこれを家でもやって、おいしく食べたいです。